

合資会社

マルワイ矢野製陶所

所在地:愛知県瀬戸市北脇町 216 番地

事業内容:ファインセラミックスの製造販売

T E L:0561-82-6232



## 太陽電池材料・電子機器部品を製造

当社の「セラミックスの加工技術」を活用し、5年前に燃料電池用部品、2次電池用容器や高強度アルミナ・ジルコニア部品の自社開発による製造を開始した。

### 業況等の動向について

#### 異業種に参入した動機や経緯、きっかけ

太陽電池材料の製造を始めたのは、取引先から依頼されたのがきっかけです。電子機器部品の製造に関して、当社に機械などの設備が充実していることを取引先が知っていて作ってみてはどうかと、提案をして頂いたことがきっかけで始めた事業。

また、参入時には業界地図の書物を読み、会合や勉強会には積極的に参加するようにした。今回はマーケティングという程のものは行っていない。ただ、「従来の技術を用いて、安くいい物で日本一になれるかどうか」という考えを持って新規事業に毎回臨んでいる。

#### 参入して最も成果のあったこと及び最も困難だったこと

成果のあったこととしては、新規事業を行う上で理想の環境を整えて行くので、それらを考え実行することにより、管理能力が向上したことが挙げられる。また、それらのノウハウが他の事業分野にも反映されて従来の事業分野の利益率も上がった。

困難だったことは、お客様の望まれる納期を実現する為に、全てのことに對してスピードを要求されたこと。

#### 業況等について

業況は波があり、アルミナ抵抗管を製造販売していた頃と比較すると、現在はやや不調。地道な営業努力や新製品の開発を行わなければ、現在製造している全ての商品の売り上げが1割程度減少することが予想される。新規参入事業に関しては現在、売上高構成比30%まで成長してきており好調といってよい状況。売上は増加しているので、今後大いに期待している。

#### 今後の展望・見通し

太陽電池材料・電子機器部品それぞれの販売先が1社に集中しているため、他にも販路を拡大していく予定である。現在の売上高を2年後には倍程度まで伸ばしたいと考えており積極的な営業活動を展開していく計画である。

#### メリット・デメリット

メリットとしては新しい事業を行うことによって、管理体制が洗練され従来の物をより良く作れるようになり、売上も利

益も伸びを示した。

デメリットは、個人の負担も増加する為、そのケアをする労力も必要になること。

#### 異業種参入時のアドバイス

オンリーワン商品を作り、トップを目指すという意気込みが大切で、新しいことを吸収するために論文を読むことや勉強会に参加するのもよい事だと思う。また、業界のことに對して話し合える仲間を作り、様々な情報交換ができる環境を築くことも大切だと考えている。

### 行政の支援について

#### 異業種参入に際し、役に立った行政、支援機関の制度

経済産業省のモノ作り基盤技術(サポーターニング・インダストリー)支援を利用した。

愛知県窯業技術センターのサポート体制は役立った。

#### 異業種参入に際し、行政に対して望む支援

愛知県の支援はありがたく満足している。

#### 会社概要

設立:1957年9月(創業1887年)

資本金:800千円

従業員数:25名

URL:<http://www.maruwai.co.jp/>